

上乗せ加算! 入院前から取り組む!

入院支援業務のシステム化と 入退院支援の実際



病棟と外来の連携、多職種連携を草分け的 2 病院の実践に学ぶ!

鬼塚伸也氏 長崎リハビリテーション病院 医師
元・長崎みなとメディカルセンター 院長補佐
医療連携センター長 / 入院支援センター長

1984年長崎大学医学部移植・消化器科入局、ハーバード大学留学、長崎医療センター外科部長、出島病院院長、長崎みなとメディカルセンター医療連携センター長、入院支援センター長、院長補佐を経て、2018年4月より現職。

日向美佐江氏 佐久総合病院 佐久医療センター
患者サポートセンター地域医療連携室師長

1982年佐久総合病院入職。脳神経外科病棟、救命救急センターICU勤務を経て、2005年より同師長。2011年地域医療連携室師長。2014年3月より現職。

中島浩美氏 佐久総合病院 佐久医療センター
患者サポートセンター入退院支援室師長

1982年佐久総合病院入職。内科病棟、中央手術室勤務を経て、1999年同師長。2008年、日帰り手術センター・術前検査センター師長。2014年3月より現職。

プログラム

10:00~12:30 鬼塚伸也氏

多職種協働で実践する入院支援

1. 入院支援センターによる入院支援
 - 入院支援センターの概要と業務内容 ●医療連携センターとの相互連携
2. 入院前から退院までの仕組み
 - 入院前オリエンテーション ●入院前に実施するスクリーニング
 - 病棟との情報共有・連携 ●退院支援の実際
3. 入院支援センターの設置効果
 - 実績と効果に関する諸データ ●入退院に関連する加算など
4. 医師事務作業補助者の配置と教育

13:30~16:00 日向美佐江氏 中島浩美氏

円滑な入退院支援を進める看護の役割

1. 佐久医療センターの概要と診療報酬改定の影響
2. 患者サポートセンターの役割
 - 入退院支援室の業務…病歴確認・入院説明 / 病棟への情報提供
 - 地域連携室の業務…前方連携 / 退院調整、後方連携
3. 入院前から退院までの仕組み
 - 入院前の説明と支援 ●病棟で実施する退院支援
 - 連携室と病棟との連携 ●院内の多職種連携
 - ケアマネ・訪問看護等との連携
4. 入退院支援と看護の役割(まとめ)

東京 18年10月13日(土) リロの会議室「飯田橋」
[時間] 10:00~16:00

参加料 一般 19,500円 会員 16,500円
※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数19人。

学習のねらいは

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

地域包括ケアを多職種で実現!

地域連携 隔月刊誌(年ぎめ定期刊行物) 7-8月号 特集

入退院と在宅支援 A4変型判 112頁 入会金 3,000円 年間購読料 32,914円 (共に税込)

- ケアマネジャーとの関係強化がカギ! 同時改定を踏まえた医療介護連携強化策
- 多職種・多機関の連携と協働を進める エンド・オブ・ライフケア

▶詳細はホームページで www.nissoken.com ●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 入院支援業務のシステム化と 入退院支援の実際 [14725]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL() - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな	氏名 (受取確認者)		
[1] <input type="checkbox"/> 東京 10/13	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		勤務先名	送付先 自宅 ・ 勤務先
	お客様コード	役職・部署		
ご連絡をお送りします。メールアドレス				

FAX ☎0120-052690 東京 ☎(03)5281-3721 ★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
日総研会員はセミナー3,000円引き!